

●雲南市空き家情報マッチング制度

〈目的〉 民間事業者による空き家の不動産取引の流動化を図る。

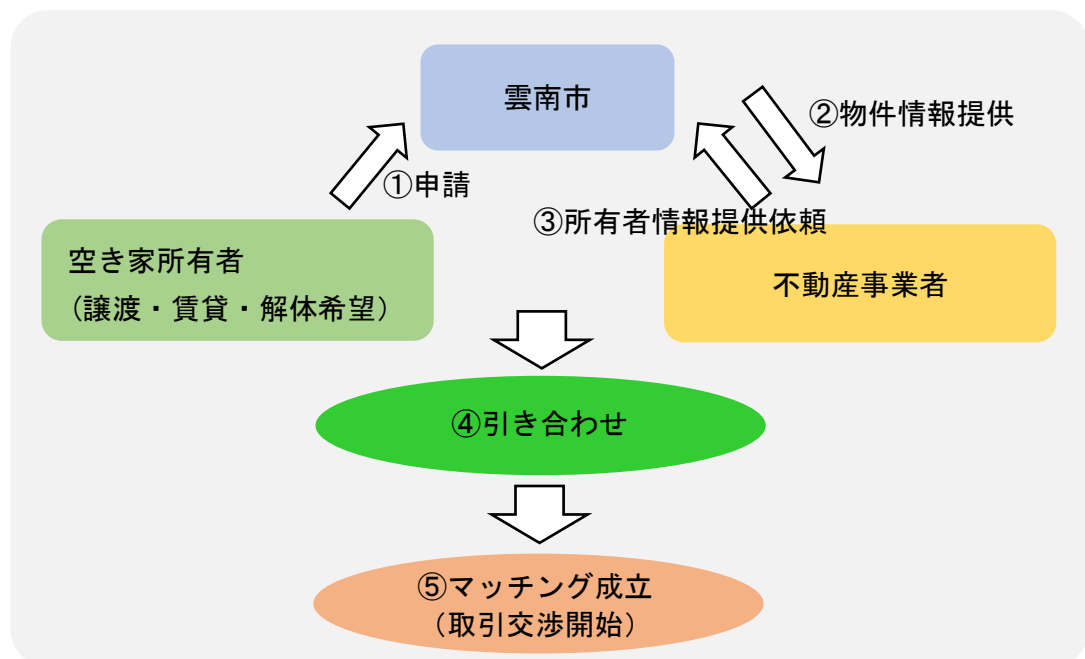
〈概要〉 処分意向の空き家情報を不動産事業者へ提供（**雲南市空き家データベース情報の外部提供**）することで、取引されていなかった不動産の取引を促進する。

〈背景〉 既存事業の空き家バンクは、移住定住者（以下、移住者等）にとってメリットの高い補助金（改修補助など）もあり、移住者等にとっては安価で住宅取得できる機会となっており、定住人口の増加に寄与している。

一方で、個人間取引（仲介に不動産協力会）が原則となっており、不動産事業者が空き家を購入し改修後に販売することや、好立地の空き家を購入し解体後の土地を販売することなどができないために、流通可能な物件が流通されていない可能性がある。

そのため、雲南市の持つ空き家情報を不動産事業者へ提供し、不動産事業者が市場ニーズへ対応することで、空き家の流通を促進させたい。

〈イメージ〉



〈外部情報提供の法的整理〉

空き家所有者情報の不動産事業者への提供に当たって、個人情報保護条例、地方公務員法及び地方税法の要件を満たすためには、「所有者本人の同意」があれば可能であり、申請書により同意を得ることとする。

参考：空き家所有者情報の外部提供に関するガイドライン（国土交通省住宅局）